



## ○ Job Matching

28日(火)に岩国の商工会議所を会場にお借りして、表記イベントが行われました。この会は山口県から本校が委託を受けてお世話をしました。私はあいさつをするために参加しました。「働きたいけれど資料だけでは分からないところも知りたい。」という求職者の皆さんと、「履歴書や単純な面接だけでは分からない求職者の皆さんのよさを見つけたい。」という採用担当者の方が交流する就職活動イベントです。内容はお互いの自己紹介、コンタクトタイム、フリータイム、個別面談等が設定され、和やかに進行がなされていきました。この会がよい出会いの機会になり、めでたく就職成立ということになればお世話をする我々としてもうれしい限りです。

お世話をしている立場から見てみると、「それぞれの企業さんも自分の仕事に誇りをもち、前向きに努力されているな。」「求職者の皆さんもそれぞれ魅力的な個性があり、さまざまな特技や資格をもっていらっしゃるな。」ということを感じました。次に視点を変えてみました。自分の体は一つしかないのだから、「どの企業との“縁組”が Best なのだろうか。」となると大いに迷われることだろうと思いました。しかし、出会いは Better で決めても将来的に Best になればこれに越したことはありません。参加された皆さんの Better→Best を祈念して会場を後にしました。

## 大蔵池賛

昼に時間が取れるときはウオーキングを 20 分程度しています。本校と光丘高校の間にある大蔵池公園が中心です。この池は人工的に作られた調整池だと思われませんが、季節ごとに自然の営みを見ることができます。先日は紅葉のことを紹介しました。今回は動く生き物です。

夏のころ、池の中にある“島”を歩いていると目の前を蛇が横切ってビックリしました。歩いている私の足音に驚いて、甲羅干しをしていた亀たちが池に飛び込んでいくこともしょっちゅうです。秋になるとカモがやってきました。その頃は 6 羽でしたが、最近は 12 羽になっています。どこから来たのでしょうか。たまに岸边に近づいてきた錦鯉を見かけることがあります。50cm～1m と結構大きい体です。歩道脇の斜面などには何か“耕した”跡があります。夜のうちに出てきたイノシシがミミズを探った後ではないかと想像します。昼間に会わないことを祈っています。

季節によって出会う生き物が変わります。そういえば学校の玄関にいるメダカもそろそろ冬眠でしょうか。最近あまり餌をねだりません。春夏秋冬で生き物に変化があるということは、我々人間にも変化があるのでしょうか。冬眠もせず、暑いときも寒いときも同じリズムで生活しているように思っていますが、人間も自然のサイクルにはあまり逆らわない方がよさそうです。

カモの話題に戻ります。12羽の動きを少し観察しているとおもしろいことがありました。私に驚いて飛び立つときは12羽が一斉でした。そのあと並んで泳いでいるのを数えると11羽でした。1羽どこにいるのでしょうか。池を一周して再び見ると、4羽と6羽に分かれて行動しています。2羽どこに行ったのでしょうか。私には12羽の個体を識別できませんのでどういうグループ分けになっているのかということは分かりません。集団から離れているのがいつも同じ個体なのかということも分かりません。ただカモなりに“人間関係(カモ関係)”があるのかなと楽しく想像しながら見ていました。



右上の丘には浅江小、みちがみ病院、そして本校も